

今号の主な記事

平成16年度予算案まとまる	2面
固定資産課税台帳の縦覧	2面
家庭用電気冷蔵庫も家電リサイクル法対象品目に	3面
「西宮さくら祭」イベント参加者募集	5面

発行 / 西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
TEL / 0798-35-3151 (代表)

編集 / 総合企画局市長室広報課 TEL / 0798-35-3400

毎月10日(1月は1日)・25日 2回発行

市民と共に「愛と希望あふれる西宮」を実現

山田 知市長 平成16年度行政方針を表明



行政方針を述べる山田市長

また、尾崎八郎教育委員長は、教育委員会行政方針で、「夢はぐくむ教育のまち西宮」の実現に向けて、新年度も引き続き5つの柱で西宮教育を推進してまいります」と述べました。

山田 知市長は、3月定例市議会の初日に平成16年度行政方針を表明、「これまで3年半にわたり取り組んできた諸施策をさらに充実発展させるため、「愛と希望」を基本理念に、3つの視点を中心に市政を推進してまいります」と述べました。



図書館での本の読み聞かせ事業

市民と共に進めるまちづくりの実践

市民の皆さんとの対話を通して数多くいただいたまちづくりへの提言のなかから、必要性の高い課題について、その意向を踏まえ実現します。

公共施設等のバリアフリー化の推進

学校や地区市民館、公民館等へのエレベータの設置
鉄道駅舎とその周辺の交通バリアフリー対策の実施

公共施設の増築改修等の推進

上甲子園・学文公民館の増築改修、津門小学校の増築、
仮称：山口地区センターの整備にそれぞれ着手

窓口サービスの充実

平日の夜間や土・日曜、祝日にも業務を行う新しい
窓口施設（仮称：アクタ西宮ステーション）の新設
複数の届け出・申請等の手続きを1カ所の窓口で行う
ワンストップサービスの試行実施

市民との協働の取り組みでの提言の実現化

「まちかど三つの出会い（まちかどトーク、まちかどレク、まちかどワーク）やITを活用した「西宮e-夢電子会議」での取り組みの実現化（塩瀬地区の東山台における保育所の新設、学校での動物飼育から学ぶ生命教育への支援など）

平成16年度の主な事業・施策は次号で詳しく紹介します

西宮の特性を生かした質の高いまちづくり

昨年来取り組んできた4つの重点施策をさらに拡充発展します。

3つの視点で取り組む

環境学習都市づくり
環境学習都市宣言や行動憲章に基づく学習の場やシステムづくり

開かれた電子自治体づくり
公共施設や学校に整備した地域公共ネットワークの活用

子どもの笑顔輝くまちづくり
保育所などでの子育て支援の拡充、待機児童対策

都市型観光推進のまちづくり
多面的な魅力を資源として新たな魅力とにぎわいを創出

行政経営改革の推進

行政を経営するという新たな視点に立ち、限られた経営資源を最大限に活用し、市民満足度の高い行政運営を行うシステムを作り上げるため、行政運営の仕組みそのものを変える構造改革に取り組みます。

尾崎八郎教育委員長



教育委員会行政方針

5つの柱で西宮教育を推進

人間尊重教育

平和と環境を守り、生命と人権を尊重し合う教育を推進します。子どもを虐待や不審者等から守るために、地域の皆さんのご協力もいただきながら、学校の安全管理を図り、子どもを見守る安全で安心な地域社会をつくりまします。

個を育てる

学校教育

一人ひとりの子どもが自立した大人に育つように、個を育てることを基本として、確かな学力と健やかな体、豊かな人間性の育成に努めます。

地域と共に子どもを育てる教育

子どもの成長には取り巻く環境が大きな影響を及ぼすため、家庭や地域との連携を深め、地域と共に教育的な地域社会の実現をめざします。

学習活動の盛んなまちづくり

市民の生きがい、健康づくりのため、芸術・文化やスポーツ・レクリエーションなどに親しみ成果を発表し合う、学習活動の盛んなまちづくりを推進します。

教育施設の整備

安全で、利用しやすい環境を整えるため、バリアフリー化など教育施設の計画的な整備に努めます。